



第五小だより 10月号

令和2年10月1日 第7号

<http://5sho.wako-city.ed.jp/>

〒351-0104 和光市南1-5-10

TEL 048-463-3100 児童数 680名

レッツゴー スクール
Let's 5!! School!

学校教育目標
心豊かな子ども
進んで学ぶ子ども
たくましい子ども
地域を愛する子ども

教育相談週間のご活用を



本校 H.P.

校長 来嶋 実樹子

ここ数日やっと涼しくなってきました。今日から10月です。学校の花壇には、ニチニチソウ、マツバボタン、ミニバラなど美しい花が咲いています。これも地域の皆様にお手入れをいただいているおかげです。また朝早くから、子供たちの通る歩道を交通指導員さんがきれいに掃除をしてくださっています。子供たちの心を穏やかにするのはこういった環境によるところが大きいと感じています。本当にありがとうございます。



さて、コロナウィルス感染症対策について、学校でも手洗いの徹底、マスクの着用、マニュアルに基づいた消毒作業や清掃、3密を避ける環境を整えながら、子供たちの教育活動を少しずつ元に戻していけるように工夫しているところです。5日からのスポーツフェスティバルに向けての練習も始まり、元気な声が校庭から聞こえてくるようになりました。子供たちが一生懸命に今の環境の中で頑張ろうとしている姿を見て、とても嬉しくなります。しかしながら、新聞やニュースなどでは、3ヶ月にわたった休校措置により、子供たちの生活や体調、心の安定に大きな影響を与えていることが連日報道されています。様々な形で新しい生活様式に「不応」を起こしてしまっているそうです。大人でも経験したことのない不安な状況の中、小さな子供たちに影響が出ていないはずはありません。今までは「普通」にできていたことでも、「がんばって」「気をつけて」「注意を払って」しなければならないことが、子供たちへのストレスになっているのだと思います。そして、そのストレスや不安が睡眠不足や体調不良、学習への意欲低下、ゲーム依存などとして表れてきているそうです。これまで以上にまわりの大人が気配り・目配り・心配りをしていかなければ、子供たちの心の安定を取り戻すことは難しいと思います。本校でも、これまでの様子と違った形で、その不安をまわりの大人に訴えて



なかよし班の活動が始まりました。6年生のリーダーさんが1年生をお迎えに来てくれます。

いる子もいます。自分の中に抱え込んでしまっている子もいるかと思ひます。子供たちの小さな変化を見逃さないためにも、学校と保護者の皆様がしっかりとつながりながら、子供たちの不安を取り除き、安心して学校生活を送ってもらいたいと強く願っています。本日より7日まで、本校は「教育相談週間」となっております。子育てについて少しでも不安なことがございましたら、学校にご相談くださいますようお願いいたします。一緒に子供たちを守っていきましょう。